

実施クラス	実施日	実施保育者名
4, 5 歳児 そらたいよう 組	9 月 27 日 ( 月 )	加藤 歩奈

## ● 実施計画

活動テーマ	
「えいごってどこの言葉?」「色ってなに?」	
活動テーマに関する 日頃の興味関心について	
<p>日々の生活中で何となく英語を使ってみたり、世界の食に興味を持ったりする姿が見られる。「この食べ物はどこの国のものなんだろう」と世界地図を見て見たり、図鑑を開いてみたりと関心を示している。また、会話や遊びの中で自然と色などの英語を使う様子が見られている。</p> <p>こうした日頃の関心を受け「えいごってどこの言葉?」「色ってなに?」という探究テーマを設定した。</p>	
活動スケジュール	環境設定 ・ 準備物
時間	内容
9:45	<p>【探究活動①】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国旗カードを用いて英語が使われている国について考える。</li> <li>・英語圏の国や言葉について関心を持つ。</li> <li>・簡単な言語や挨拶を聞いたり、子ども同士で「どの国の言葉か」話し合う。</li> </ul>
10:00	<p>・【英語活動②】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「Hello Song」を歌う。</li> <li>・キャラクター紹介や簡単なフレーズを声に出す。</li> <li>・パパッと英語タブレットで英語の音やリズムに触れる。</li> <li>・色について理解を深める。</li> </ul>
10:15	<p>【探究活動③】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育室内の物や、食べ物、動物などの色を当ててみる。</li> <li>・「Hello.」「Goodbye.」などの挨拶をゲーム遊びやごっこ遊びに取り入れる。</li> </ul> <p>・終わりの挨拶 今日学んだ言葉や楽しかったことを話す。</p>
10:30	終了
10:35	
	<p>【環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の国旗や簡単な図鑑、世界地図を用意し、興味を引き出す。</li> <li>・座って話せるスペースを確保</li> <li>・タブレット・モニターのコード類は子どもが引っ掛からないよう整理</li> <li>・子どもが失敗を恐れず自由に試せるよう、温かく見守る雰囲気作り</li> <li>・視覚的に英語や探究テーマに関するものを貼り、興味を引き出す</li> </ul> <p>【準備物】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パパッと英語タブレット</li> <li>・プロジェクター</li> <li>・世界地図</li> <li>・英語の絵本や図鑑</li> </ul>

● 実施報告

探究活動の実践内容	活動中の子どもの姿、声、保育者との関わり
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国旗カードを用いたことで、様々な国に興味を持ち、関心と理解を深めることができた。また、子どもたちのなぜ？という問いに寄り添い、探求心を育んだ。</li> <li>・身近な食べ物や動物などの色を考え、英語で発言し、理解に繋げることができた。</li> <li>・歌やリズムを通じて英語に自然に親しみ、日常生活でも英語表現に触れる場面があった。</li> <li>・遊びや生活の中で自然と英語を取り入れる姿があり、探求を生かすことができていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めての活動だったため、興味を持って参加する様子が見られた。友だちと意見を共有したり、自信を持って発言したりする姿があり、終始英語の時間を楽しんでいた。</li> <li>・色当てクイズでは、手本の発音通りに色を話す姿があり、正解した際には「Goodjob!」と友だちと褒め合う姿があった。</li> <li>・英語の歌を口ずさみ、リズムや発音に親しんだり、踊りながら楽しんだりする様子が見られた。</li> </ul>

● 振り返り

保育者側の気付き	園長からの感想・助言内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語を通じて世界の言語に触れ、子どもたちの探究心が高まった。英語を使っている国はどこなのか、ほかにはどのような言葉があるのかを考え、興味を引き出すことができたと思う。</li> <li>・クイズを楽しみながらも英語への理解を深めることができ、子どもたちが主体的に学ぼうとする様子があり、主体性を引き出しながら行うことの大切さを改めて感じる事ができた。</li> <li>・子どもの疑問に寄り添うことで共に考え、皿なっる探求心に繋がった。今後も、日々の中で英語に触れていきながら、より深い学びを得られるようにしたい。</li> </ul>	<p>この度の「英語の探求ラボ」では、単に英語を学ぶだけでなく、世界への言語的な探究心を大きく引き出すことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界への言語的な好奇心の高まり: 子どもたちは、英語圏の国はどこか、そして世界には他にどのような言語があるのかといった疑問を持ち、自発的に考え始めました。英語を窓口として、地球上の多様な文化と言語に触れる探究のきっかけを作れたことは大きな成果です。</li> <li>・主体的な学びの姿勢の醸成: クイズ形式の活動を通じて、楽しみながらも英語への理解を深めることができ、子どもたちが主体的に学ぼうとする意欲的な姿勢が見られました。教育において主体性を引き出すことの重要性を改めて実感しました。</li> <li>・「問い」に寄り添う学習: 子どもたちから出てきた疑問に対し、指導者側も共に考え、掘り下げていくアプローチをとることで、それがさらなる探究心へと繋がりました。対話を通じて学びを深めるこのプロセスは、今後の指導にも活かしていきます。</li> </ul> <p>今後も、日常の中で継続して英語に触れる機会を創出し、今回芽生えた好奇心を絶やさぬよう、より深い学びへと繋げていきたいと考えています。英語を通じて世界の多様性を理解し、国際的な視野を持てるよう支援を続けてまいります。</p>